

酒蔵たより



No. 26 2008. 11

合資会社 東栄松商店

今年の酒造りが
始まります。

立冬も過ぎ、今年もいよいよ楽しみな時期、酒造りの季節になりました。当蔵はわずかの酒造りですので、12月の終わり頃から始まります。杜氏は、今年も能登の珠洲から来て、約3ヶ月間、酒蔵で寝泊まりして仕込みます。初しぼりはフードピア金沢が開催される来年2月の初旬の予定です。去年は沢山の賞を受賞出来、今年も去年に負けぬよう努力したいと思えます。また、地元小松のお米「蛍米」を材料に純米酒に挑戦したいと思えます。



大吟醸蔵

酒蔵見学を希望の方は、ご連絡ください。(酒造期の2月、3月の休日に限ります。ただ仕込みの都合もありますので、お断りする場合もございます。尚、試飲等も出来ませんが試飲後の運搬はご遠慮ください。)

イベント情報



レディース会

◎ 第4回「レディース会」を華やかに開催しました。

11月2日、参加者46名で、第4回レディース会を開催致しました。この会は、女性の方に、日本の文化と日本酒を、より身近に感じて頂けるようにと、奥座敷を利用して毎年開催しております。四回目の今年は、「吟醸酒を優雅に楽しむ」と題しまして、金沢にし茶屋街「明月」の芸妓さんをゲストにお招き致しました。当日参加者は、茶室 桂松庵で一服頂き、酒蔵では、お酒の利き酒の簡単なゲームをして楽しみました。その後、座敷での宴席で、芸妓さんに

秋の限定酒をお酌をして頂きながら、お弁当を食べました。はじめは、三味線と笛の舞で始まり、次は三味線と二人の舞で、お客さんはうっとりとし美しさに見入ってました。また百万石首頭が始まるとお客様も一緒に踊る姿もありました。その後は各テーブルで芸妓さんと写真を撮られる方もおいででした。最後には、皆様から大感激との声を頂き、大変嬉しく思います。参加できなかった方々には、ぜひ次の機会には参加頂けたらと思っております。

◎ 「初秋」暮らし展開催。

平成20年9月23日から25日の三日間、神泉の奥座敷で宮岸呉服店の「初秋暮らし展(後援・北国新聞社)」が開かれました。お料理を引き立てる器、グラス、麻生地、暖簾、タペストリー、お部屋を演出してくれる灯りなど。心安らぐ和雑貨を展示、販売をし、沢山の方がお越しになりました。最終日の午前中は少し雨の残る天気でした



が、庭の新緑は大変鮮やかで、参加者の方にも大変好評でした。神泉ではお茶室のある酒蔵で有形文化財に申請中です。小松にお越しの際には是非、遊びに来て頂きたいと思えます。

大人気! オリジナルラベル

伝えたい気持ち等をお酒のラベルで伝えてみてはいかがでしょう。か。ご結婚、ご出産の内祝や企業グッズとして皆様には好評いただいております。近年では小松の代表的なお祭りでありますお旅まつりの当番町ラベルや日産自動車さんよりのトヨタの限定酒などを注文頂き、制作させて頂きました。お酒一本からでもご注文いただけますので、お気軽にお問い合わせ下さい。



貴方の来年占います。

今年も12月より出荷する吟醸生酒とギフトの「干支セット」におみくじを添付致します。神泉を飲み、来年の夢を語り、又、幸を願いながらの一献は、きつと素晴らしい「丑」年を迎えられる、楽しいひとときとなるでしょう。神泉は神の恵みの泉で造られる酒をとの思いがあります。きつと素晴らしい年が約束されるのではないでしょ



丑年おみくじ

白山登山しました

8月2、3日、第十五回白山神泉組が、白山に登りました。白山神泉組は、神泉愛飲家の皆さんが、年一回白山登山を実施し、一年の健康を願ひ、白山比咩神社に「神泉」を奉献すること、御来光を拜むことを目的として、毎年行われています。参加者は約50名で、別当出合から、砂防新道で登山し、天候は曇りですこし寒かった日でしたが、くもり空のお陰で、大変登山しやすい天候でした。白山比咩神社に神泉を奉献し、翌日は、夜明け前に起き、頂上をめざし登山しました。とてもガスが多く、今年のご来光は諦めていましたが、日の出時には、ガスが抜け御来光を拜める事が出来ました。下りは、青空の中、ゆっくりと、お花を見ながらエコーラインで下山しました。最高の白山登山でした。来年も、神泉を奉納するためにチャレンジしたいと思えます。



白山御来光と白山比咩神社の神主